SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年6月30日

事業者名: 株式会社ドングルズ

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標·目標	
環境	イベント企画における参加者募集の方法を紙媒体(募集チラシ)に頼ることなく、無駄な印刷物の削減とSNSの活用などを進めることでペーパーレスを図る。事務所内においても、ペーパーレス化に取り組み印刷物の削減に努める。		⑫つくる責任 つかう責任, ⑬気候変動に具体的な対策を, ⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	R5年度、各イベントにおける 募集チラシの印刷枚数を前年 比平均5%削減を達成しつつ 、参加者数の維持を実現 事務所内におけるコピー機の 印刷枚数を前年比の10%削減 を達成	指標	各イベントにおける募集チラシの印刷枚数 事務所内におけるコピー機の印刷枚数
					目標	R7年度までに各イベントにおける 募集チラシの印刷枚数を平均10% 削減を達成 事務所内におけるコピー機の印刷 枚数を前年比の20%削減を達成
	子育て中の母親の雇用(テレワーク採用)を 積極的に行うことで、働く機会を求めている 子育て中の母親に働く機会の創出を行う		③すべての人に健康と福祉を, ⑧働きがいも経済成長も, ⑪住み続けられるまちづくりを	R5年度…テレワーカーとして 子育て中の母親を5名の採用 を実現した	指標	テレワーカー(子育て中の母親) の雇用機会創出
社会					目標	R7年度までに7名の採用を実現す る
	SDGsの視点を取り入れた学びのワークショップ「未来創造たまご塾」を開催する。		④質の高い教育をみんなに, ⑨産業と技術革新の 基盤をつくろう, ⑰パートナーシップで目標を達成しよう	R5年度は、SDGsの視点を取り 入れた学びのワークショップ 「未来創造たまご塾」を37回 開催	指標	SDGsの視点を取り入れた学びのワークショップ「未来創造たまご塾」の開催回数
経済						R7年度にはSDGsの視点を取り入れた学びのワークショップ「未来創造たまご塾」を年間60回開催する。
	チェック	ク SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>				
ガバナンス						
		毎週のミーティングで各項目の進捗状況を共有し、従業員が常に意識できるように取り組んでいる。				
	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。					
		弊社のSDGsの取り組みの指針を明記:https://dongles.jp/company/				